

胸腔鏡下肺部分切除Ver. 3

ステップ名称	術前		術当日		術後			術後					
	1日前	基準日	基準日	1日後	2日後	3日後	4日後	5日後	6日後	7日後	8日後		
目標	■手術の必要性が理解できる 検査・処置が理解できる ■手術の必要性が理解できる。	術前	術後 ■バイタルサインが安定する ドレーンより出血、エアリークがない。劇痛、苦痛がない。 呼吸困難がない	■バイタルサインが安定する ドレーンより出血、エアリークがない。劇痛、苦痛がない。呼吸困難がない	■手術の侵襲から早期に回復する。バイタルサインが安定する。ドレーンより出血、エアリークがない。劇痛、苦痛がない。呼吸困難がない。	■手術の必要性が理解できる。 検査・処置が理解できる ■手術の必要性が理解できる。	■術後合併症を起こすことなく、退院を迎えることができる 退院後の生活の不安がない						
検査	放射線 胸部レントゲン		術後胸部レントゲン	胸部レントゲン	胸部レントゲン	胸部レントゲン							
検査	採血検査 生理検査			採血		採血							
投薬	手術室持参 下剤 服用している薬の確認をします		術後点滴	術後点滴	ロキソニン、ムコスタ 服用している薬の確認をします								
注射			術後点滴	術後点滴									
医師指示	異常時指示												
処置	マーキング 血栓予防説明 体重測定 頻回に体温・血圧を測ります	マーキング 弾性ストッキング (20歳以上)	酸素吸入 血栓予防管理料									抜糸	
手術		手術											
輸血													
リハ依頼													
服薬指導依頼													
栄養指導依頼													
移動・食事	常食 夕食まで摂取可。18時よりアクアサポート飲水	午前手術は6時 午後手術は10時 上記の時間までアクアサポート飲水可 以降、絶飲食	絶飲食	朝 水分可 昼 全粥	昼より希望により常食可								
観察項目	手術前後の食事変更入力 胸痛。各勤務帯で適宜 バイタル 呼吸苦 各勤務帯で適宜		創痛 手術当日はバイタル測定時以後、各勤務帯で適宜 呼吸苦 手術当日はバイタル測定時以後、各勤務帯で適宜 肺雑音 手術当日はバイタル測定時以後、各勤務帯で適宜 チアノーゼ 手術当日は2時間まで観察以後、各勤務帯で適宜 咳嗽 各勤務帯で適宜 咳嗽 各勤務帯で適宜 咳嗽 各勤務帯で適宜 胸腔ドレーン量 手術当日は2時間チェック (21時ドレーン量しめる) 以後、各勤務帯で適宜 胸腔ドレーン リーク 手術当日は2時間チェック以後、各勤務帯で適宜。h'-x'の場合は流量の数字でカルテ記載すること 胸腔ドレーン 呼吸性移動手術当日は2時間チェック以後、各勤務帯で適宜 皮下気腫 各勤務帯で適宜 ガーゼ汚染 各勤務帯で適宜 術当日は、褥室後1時間までは15分測定 その後1時間は30分毎測定 その後1時間経過時測定 その後2時間後測定以後、適宜測定										
排泄				バルーンカテ	バルーンカテ歩行開始後抜去。ただし、違和感の強い人は抜去可。								
活動	制限無し	制限無し	床上安静	床上安静 (歩行開始後病棟内フリー)	病棟内フリー							制限無し	
清潔	入浴可			清拭介助	ドレーン抜去後翌日より入浴可	清拭介助							
バイタル													
カルテ													
看護師サイン	日勤 準夜		準夜										
看護師確認事項	術前オリエンテーション 麻酔科医師訪問 手術承諾書												
指導	入院時オリエンテーション クリニカルパス説明											次回外来受診予約券 退院処方	
文書	入院診療計画書											次回外来受診予約券 退院処方	